

- 11代市長に宮間満寿雄氏が当選
- 9 市立病院に高等看護学校が開校
 - 10 千葉国民体育大会開催（松戸市では庭球と自転車競技）
 - 11 松戸市コンピュータサービスが発足
 49. 1 全国でも珍しいこどもモニター誕生
 - 2 市立図書館の新館が開館
 - 3 北山市民会館と斎場（火葬場）がオープン
 - 4 婦人消防官が初登場
 - 5 市民会館にながいき室、音楽室が完成
 - 第1回こどもまつり開催
 - 7 総合市民センター完成
 - 運動公園に体育館が完成
 - 8 東部市民センターオープン
 - 10 第1回松戸まつり（従来の産業まつり改名）を開催
 - 高層ビル火災に備え40台級バスを購入
 - 11 松戸ビル4階に文化ホールがオープン
 - 12 「計画行政」への転換を目ざして、プレハブ教室解消や排水路整備等を重点とする松戸市第1次総合五カ年計画（49年～53年）スタート
 50. 3 公共自転車置場第1号が常盤平に完成
 - 「まつどこども音頭」公募入選歌詞きまる
 - 4 市立松戸高等学校が開校（校舎は牧の原小内の仮校舎）
 - 5 健康増進センターが上矢切にオープン
 - 県下初のペア市営住宅が完成
 - 市役所機構改革、市民サービス充実のため「みどりのコーナー」を設け受け窓口の一本化をはかる
 - 6 幸田貝塚を史跡公園として保存
 - 7 文化ホールに科学コーナーがオープン
 - 常盤平など市内26カ所に生産緑地を指定
 - 身障者専用バスしあわせ号を購入
 - 馬橋駅西口広場に「七色の噴水」が完成
 - 狭い路地用にミニ消防車を購入
 - 10 国勢調査・人口34万4,552人（全国で36番目、県内では3番目）
 - 11 すぐやる課の処理件数が2万件を突破
 51. 1 21世紀をめざした松戸市長期構想試案を発表
 - 3 市立松戸高校の本校舎が完成
 - 雑草地を一掃するための「草刈り条例」を制定
 - 4 松戸青少年会館がオープン、
 - 県立松戸南高校が開校
 - 総合福祉会館が上矢切にオープン（肢体不自由児通園施設、精神薄弱者授産所、身障・老人・母子各福祉センター、公民館、図書館分館）
 - 小金原市民センター（支所、老人福祉センター、図書館分館含む）
 - 身障者向け市営住宅が横須賀に完成
 - 5 常盤平ユウカリ園が金ケ作に移転
 - 10 清掃工場に新焼却炉が完成（1日処理能力100トンの炉が2基）
 - 運動公園内に陸上競技場が完成
 - 11 馬橋市民センターが開所
 - 12 古ヶ崎市民センターが開所
 52. 1 松戸市衛生会館が完成（竹ヶ花）
 - 地震のゆれを体験できる「起震車」を購入
 - 4 プレハブ校舎普通教室が完全解消
 - 松戸駅ビルが完成
 - 市制施行35周年式典挙行
 - 休日夜間急病診療所がスタート（衛生会館内）
 - 八柱・小金北保育所が開所（市立保育所は14カ所、定員1,990人に）
 - 5 馬橋消防署が開所
 - 「松戸市長期構想」が決定
 - 6 市長選挙、宮間満寿雄氏が再選
 - 7 休日歯科診療所が開所（衛生会館内）
 - 市立高校に体育館が完成
 - 高年齢者職業相談室がスタート（市民会館内）
 - 9 松戸市農業の振興に関する要綱を策定
 - 八ヶ崎の市営市場（本場）と松戸新田の分場に水産物部を開設
 - 11 五香市民センターが開所

- 9 県立松戸高校が千駄堀に移転
二十世紀梨の原木記念碑立つ
41. 1 松戸駅西口都市改造告示
4 常磐線複々線化工事起工
5 消防西口分署できる
6 市の人口17万人を突破
11 じん芥処理場の拡張工事完成、1回処理能力75tの機械炉操業開始
42. 5 市立常盤平保育所開所
6 相模台中央公園の公認プール完成
消防本部、中央署合同庁舎開所
7 移動図書館みどり号新設
8 常盤平に児童館開館
国保市立病院北松戸に新築移転
常盤平の衛生処理場完成操業開始
43. 1 小山の立体交差が開通
4 市庁舎増築工事開始（地上4階建て）
5 人口20万人を突破
11 簡易マザーズホーム（肢体不自由児母子療育学級）が開所
44. 1 市長選挙。第9代市長に松本清氏が当選
4 財団法人松戸市都市整備公社が発足
5 小金原団地の入居はじまる
6 新都市計画法が施行
市道の全面舗装工事始まる
7 五香消防署が完成
9 全小中学校に屋内体育館設置が決まる
10 松戸市緑化協会が発足
すぐやる課誕生、全国的话题に
45. 1 新都市計画区域決定、市街化区域は全市の75パーセントに
第28回国体（千葉国体）松戸市準備委員会が発足
4 常盤平水道が市営に
ごみ収集が週3回に。不燃物収集も始まる
5 養護老人ホーム松風荘が開所
簡易マザーズホームの専用施設完成
市庁舎の10階建て新館が完成
8 軽井沢に市立林間学園が完成
9 県立養護学校校舎の新築が完了
46. 1 日本初のゴミ粉碎機導入
市の木・市の花にユーカリとツツジを指定
2 国鉄松戸駅の新駅舎が完成
4 松戸郵便局の新局舎完成
広報まつど月2回発行に
- 松戸市姉妹都市協会が発足
- 5 オーストラリア・ボックスヒル市と姉妹都市提携
小金原団地の一角にユーカリ交通公園が開園
7 上本郷の運動公園にプールと武道館が完成
古ヶ崎排水機場が運転開始
県の出先機関を集めた東葛飾合同新庁舎が完成（小根本）
9 矢切にサイクリングコース誕生
松戸北郵便局が開局（小金原団地内）
10 市川有料道路が開通
公園緑地課に小鳥を呼ぶ係がスタート
消防レンジャー隊が発足
11 全市が銃猟禁止区域に指定される
12 市立病院の増築完成。増床382ベッドに
47. 1 知恵おくれの幼児のための通園施設「市立ゆうかり学園」が開園
2 栗ヶ沢公園庭球場が完成
4 市立病院内に未熟児センターがオープン
市役所機構改革（健康管理課の新設など）
乳児死亡率ゼロを目指し母子健康相談コーナーを設置（保健婦による家庭訪問を開始）
5 八丈島に市民保養所「ブーゲンビリア」がオープン
常盤平市民センターがオープン（支所、図書館分館など）
6 馬橋本格立体交差が完成
松戸市緑を守る条例を制定
9 運動公園に野球場完成
11 第1回市民大運動会
世界初の流動焼却炉が稼働開始
48. 1 市長選挙。松本清氏が無投票再選
3 機構改革、ながいき課、しあわせ課、健康管理課おせわ係などを新設
松戸駅西口広場の拡張完成（従来の3.2倍の広さに）
4 国鉄武蔵野線（新松戸一府中本町）開通
新松戸駅開設
人口30万人を突破
県立松戸東高等学校が開校
6 お年寄りの社交場「常盤平福祉センター」が開所
7 20世紀ヶ丘消防署が完成
松本清市長の急せいに伴う市長選挙で、第

松戸市のあゆみ

昭和

- 18. 4 松戸町、高木村、馬橋村が合併し県下7番目の市として市制施行
初代市長 門六郎氏
人口40,432人
- 20. 4 乗客激増のための上野―松戸間の電車が5両編成に
8 日本無条件降伏
- 21. 4 市立国民学校が市立小学校と改称。当時は中部、矢切、南部、北部、東部、高木、高木2小と小金町に小金小があった。
- 22. 4 6―3制が施行され、市立中学校設立。市立第1、第2、第4、第6と、小金町に小金中
4 公選初代市長に恩田明氏就任
9 江戸川出水で対岸に大被害。避難民を各学校に収容
11 自治体警察生まれる(29年廃止)
松戸市消防団結団
- 23. 4 県立松戸高等女学校が県立松戸高校に
- 24. 5 千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部
6 松戸電話電報局設置
常磐線取手まで21.7km電化
10 第1回松戸市文化祭
- 25. 8 馬橋万満寺の木造金剛力士像が国重要文化財に指定される
- 26. 4 中部小に市立図書館開館
公選2代目市長に坂巻林之助氏就任
- 27. 5 北松戸駅、競輪開催中の臨時駅として開設
- 28. 1 公選3代目市長に石橋与市氏が就任
12 流山鉄道大谷口駅が小金城址駅に
- 29. 4 市と市民のパイプ役・市政協力委員制度が発足
7 旧徳川邸を戸定館として開館
9 小金町の一部を合併、人口66,709人に
11 消防本部、消防署が発足
- 30. 4 新京成電鉄松戸―京成津田沼間全通
10 国勢調査。人口68,360人に
12 河原塚古墳発掘調査
都市計画決定
- 31. 4 小山跨線橋浅間橋竣工
沼南村の一部を松戸市に編入
首都圏整備法成立
- 5 松戸郵便局が新築移転
- 32. 1 市長に石橋与市氏再選
3 松戸電報電話局新庁舎が完成し、電話がダイヤル自動式に
松戸市の財政が28年以来黒字になる
9 都市計画事業10ヵ年計画発表(住宅都市の性格具現)
- 33. 6 松戸市防犯協会発足
12 国鉄北松戸駅が常置駅として開業
江戸川堤防拡幅工事が古ヶ崎上流から始まる
- 34. 4 私立専修大学付属松戸高校開始
5 市役所が現在地に移転、旧庁舎を公民館として使用
- 35. 3 常盤平団地の入居開始
4 金ヶ作下水処理場操業開校
10 総台と北松戸に工業団地造成(37年には松飛台を造成)
国勢調査。人口86,370人、世帯数19,647
- 36. 1 市長選挙。石橋与市氏3選
7 新国道6号線松戸バイパス開通
11 常盤平団地竣工
12 松戸駅西口都市改造事業に着手
- 37. 3 市営小金水道の給水開始
五香北丘に市の建売住宅建設
4 高木、高木第2出張所を統合、常盤平支所を設置
6 七右衛門新田にじん芥焼却場完成。処理能力1日30t
- 38. 4 市役所機構改革。部課長制実施
初の市立保育所が北松戸に開所
- 39. 4 県の出先機関東葛飾支庁発足
6 松戸の電話に市内局番(62)できる
7 武蔵野東線の建設ルート決まる
8 松戸の観光ナシ園開園
12 松戸市公民会館(現市民会館)落成
- 40. 1 市長選挙。石橋与市氏4選
相模台に聖徳短大開校
4 横須賀に県立小金高校開校
5 小金支所、消防署合同庁舎開所
伊藤左千夫の小説「野菊の墓」文学碑完成
8 金町バイパス(新葛飾橋)開通